

<避難訓練（地震・津波）>R6.2.7（水）2校時

震度6強の巨大地震が発生し、その後、奄美市沿岸部に大津波警報が発令され、津波が40分後に到着することを想定して訓練を行いました。



地震の放送を聞き、教室で机の下にもぐって安全確保をしました。地震が収まったあと、先生の指示で避難しました。

地震はいつ起こるかわからないことから、今回は、子供たちに避難訓練を予告しませんでした。突然の放送でしたが、スムーズに避難することができました。本来なら校庭に避難する予定でしたが、天候不良のため、体育館に移動し、先生の話をお聞きしました。

先生たちが、担当ごとに確認などを行っている間も、子供たちは静かに待つことができました。



津波が来ることを想定して、4階に避難をしました。5年生、6年生は非常階段から、1年生～4年生は校舎内の階段から避難しました。



4階に避難した後、先生方が人数等を確認しました。その間、子供たちは静かに待つことができました。

確認が終わった後、校長先生のお話を聞きました。「地震はいつ起こるか分かりません。落ち着いて、放送や先生や大人の方の指示をしっかりと聞くように。また、地震の避難の仕方について、お家の人とも話し合しましょう。」とお話されました。

いざというとき、訓練を生かして、みんなの命を守れる行動ができるようにしていきたいものです。

